

事業実施主体等取組評価報告書(推進事業)

政策目的	政策目標	市町村名 (または地区名)	事業実施主体	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		その他参考となる事項	事業費(円)	負担区分(円)				目標達成状況 B/A	事業主体等による評価結果	都道府県による点検評価結果(所見)	
					成果目標(A)	事業内容(計画)	成果目標に対する成果実績(B)	事業実績			事業費(円)	負担区分(円)						
												交付金	都道府県費	市町村費				その他
経営力の強化	担い手への農地利用集積の促進	—	山形県農業会議	集落農地利用調整	集積対象者に対する農地利用集積率を事業実施前年度末と比較して1.0ポイント増加	企画検討会の開催、モデルとなる農業委員会の現地調査等の実施と優良事例発表会の開催、農地の利用調整を活発化させるための参考資料の作成及び配布	2.0ポイント増加	企画検討会の開催、モデルとなる農業委員会の現地調査等の実施と優良事例発表会の開催、農地の利用調整を活発化させるための参考資料の作成及び配布	—	2,146,000	2,146,000				200%	目標を大幅に上回っており、優良農地の確保、担い手への集積に資することができたものと判断される。	同左	
		—	山形県	新技術活用優良農地利用高度化支援	集積対象者に対する農地利用集積率を事業実施前年度末と比較して1.0ポイント増加	遊休農地解消対策会議の開催、モデル実証ほの設置、現地検討会・フォーラム等の開催、モデル事例のPR・情報収集活動、遊休農地解消対策のための指導機材整備	2.0ポイント増加	遊休農地解消対策会議の開催15回 モデル実証ほの設置18回 現地検討会・フォーラム等の開催20回 先進地視察、講師派遣等18回 遊休農地解消対策指導機材の整備7件	—	5,249,000	5,249,000				200%	目標を大幅に上回っており、優良農地の確保、担い手への集積に資することができたものと判断される。	同左	
	—	山形県	若者・女性就農チャレンジ支援	新規就農者数155名	中長期営農計画の作成支援、濃密巡回指導、各種研修会の開催等	新規就農者 150名	中長期営農計画の作成支援(8件)、濃密巡回指導(随時)、各種研修会の開催(5回)	—	1,800,000	1,800,000				96.8%	新規就農者の育成については、各農業技術普及課を中心とした各種取組みを行った結果、ほぼ目標を達成することができた。	引き続き各農業技術普及課を中心として、各種事業に取り組んでいく。		
—	山形県	道府県農業大学校等再チャレンジ活用推進	新規就農者(引き続き高度な研修教育課程の受講者を含む)を20人育成	新規就農研修教育課程の新設、新規就農者向けテキストの作成	新規就農希望者を対象とした研修教育課程修了者の就農者数(引き続き高度な研修教育課程の受講者を含む)(29名)	新規就農希望者を対象とした研修教育課程修了者の就農者数(引き続き高度な研修教育課程の受講者を含む)(29名)	新規就農希望者を対象とした研修教育課程修了者の就農者数(受講者134名)、新規就農者向けテキストの作成	—	6,654,776	6,654,776				145%	目標を大幅に上回っており、新規就農者の確保に資することが判断される。	同左		
合計	—	—	—	—	—	—	—	—	15,849,776	15,849,776								